

講座No.
2608

全1回

外国人がみた近代の名古屋（城）

明治時代のはじめから名古屋には多くの外国人が訪れるようになりました。彼らは名古屋や名古屋城のどのようなところに注目し、どのような感想を抱いたのでしょうか。明治～昭和戦前期までの外国人がみた名古屋や名古屋城の姿を探ります。

7月17日（金）

13:30～15:00

講師

吉田 達矢

名古屋学院大学国際文化学部准教授。

オスマン帝国史を専門分野とするが、最近では、近現代の愛知県や名古屋市におけるイスラーム教徒など外国人の足跡をたどる研究にも取り組んでいる。

講義の対象

興味のある方ならどなたでも。

定員

20名

受講料

1,000円